

令和3年度 取組と達成目標（成果） -文書館-

項目	現場	挑戦	協働	創意工夫	効率化
1 資料の収集・保存・公開	○文書館の使命に適合した資料の収集・整理・保存 ・文書等の収集・整理 ○資料のデジタル化の推進 ○図書館収蔵資料の移管	○「デジタルアーカイブ福井」の充実 ・デジタル資料の公開の推進 ○新分野資料の収集と公開 ・関係機関が管理する文書等のデジタルデータの収集と公開 ○新たな資格制度への対応 ・認証アーキビスト資格等の取得推進	○市町、関係機関との協働による資料所在確認調査の実施 ○資料所在確認調査の総括および今後の対応の検討 ○県民との協働 ・文書館ボランティアの育成	○書庫整備計画等の見直し ・公文書電子化に向けた情報収集と研究 ○アドバイザー会議等のあり方の見直し	○所蔵資料のデジタル化（県報などの行政資料や県広報写真などデジタル資料の収集・公開）
	●文書等の収集・整理 5,000点 (公文書約 2,000冊、古文書約 2,000点、行政刊行物等約 1,000点) ●図書館移管資料の整理 2件	●資料群の「デジタルアーカイブ福井」での公開 4件 ●アーキビスト資格取得 1名 (資格取得のための講座受講 1名)	●資料所在確認調査 関係機関訪問・協議・情報収集 340件 (訪問・協議計 10件、アンケート等による情報収集 330件) ●県民によるボランティア活動実績 40件	●見直し内容 1件 ・貴重書庫に準ずる収納スペースの確保	●デジタル化資料 1,000点
2 文書等に関する情報発信・情報提供と広報	○迅速・的確な情報発信と広報 ・文書館ホームページによる広報 ・文書館SNS等による広報 ○レファレンスの充実	○資料の積極的な活用 ・松平文庫資料等のフルテキストデータ化および公開 ・ 文書等に関するコラム作成による調査研究成果の公開 ○「みんなで翻刻」プロジェクトへの参加促進	○情報提供の充実 ・関係機関への情報提供(資料保存研修会) ・関係機関と協働した情報提供	○業務打合せの工夫 ・ リモート方式の活用 ○広報内容の見直し、強化 ・関係機関への広報強化	○事務作業の効率化 ・文書等掲載・放映申請の事務処理の効率化 ○テレワークの推進
	●ホームページ、SNS等による広報 50件 (文書館ホームページ、Facebook等の更新) ●国会図書館レファレンス協同データベースの登録 20件	●松平文庫資料等の公開(資料叢書・研究紀要刊行を含む) 3件 ●コラムの作成および公開 6件 ●資料を活用した教材の公開 5件 ●「みんなで翻刻」プロジェクトへの参加	●資料保存研修会の開催 1件 (市町へ資料保存に関する情報を提供) ●共同情報提供 (市町と協働して資料所蔵者に資料保存に関する情報を提供)	●工夫・改善案件 1件 (リモート方式を活用した業務打合せを年3回実施) ●見直し案件 1件 (企画ごとにメリハリをつけた広報の実施)	●効率化案件 2件 (資料等のパブリックドメイン表示の推進、文書館ホームページ「利用案内」の充実)
3 生涯学習活動および学校教育への支援	○三館連携企画の実施 ・三館連携企画の実施 ・県民の関心が高いテーマの企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示における連携	○楽しみを広げる事業の実施 ・文書館トークイベントの実施 ・展示説明会(見学会)の実施 ・一部展示替えによる展示の充実	○関係機関や高校との共同企画実施 ・文書館トークイベント、中学生郷土新聞コンクール関連講座等を共同企画・実施 ・市町や関係機関と地域資料ネットワーク構築を検討	○県民ニーズに基づく企画の実施 ・講演会、専門講座、くずし字講座、読解講座の実施 ・ 常設展示 、企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示	○実施企画等の評価・見直し ・ 専門講座の実施回数および実施時期の見直し
	●該当企画 4回(各季) (図書館キャンプ、企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示で計4回)	●楽しみを広げる事業の実施 15件 (文書館トークイベント6件、展示説明会(見学会)6件、一部展示替え3件)	●共同企画の実施数 5件 (文書館トークイベント出張版1件、中学生郷土新聞コンクール関連講座1件、郷土資料調べ方講座1件、地域資料ネットワーク会合1件)	●企画実施 20件 (講演会1件、専門講座1件、くずし字講座6件、読解講座12件) ※内定員8割超企画 8件 (講演会1件、専門講座1件、くずし字講座6件)	●見直し企画 1件 専門講座を年1回とし、適期に開催

※上段は取組項目、下段は達成目標（成果指標）、**ゴシック体**は令和3年度の新規項目

※本案は令和3年3月末時点のものであり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ここに示された業務・行事等が、やむを得ず延期や中止になることがあります。

参考指標：「福井県文書館 年度別利用者数」（過去5年間の利用者数、閲覧申込者数、閲覧申込点数、ホームページアクセス件数等の推移）